

MAP

Amami Island Group

徳之島

Tokunoshima Island

- 世界自然遺産登録区域 2,515ha
- 緩衝地帯 2,812ha
- 奄美群島国立公園区域(陸域) 6,122ha
- 奄美群島国立公園区域(海域) 3,423ha

※世界自然遺産登録区域及び緩衝地帯は、主に奄美群島国立公園に指定されています。



いのかわだけ
4 井之川岳

標高645m、徳之島で1番高く、奄美群島では湯湾岳に次いで2番目に高い。国立公園特別保護地区に指定され、アマミノクロウサギやトクシマトゲネズミなど希少な生き物が生息している。



いぬたぶみさき
5 犬田布岬

隆起サンゴ礁が波によって削られてできた海食崖が特徴で、絶景を楽しむことができる。



徳之島には、天城岳や井之川岳から犬田布岳にかけて亜熱帯照葉樹林が広がっていて、アマミノクロウサギなどの希少な生き物が生息しているよ。



アマミノクロウサギは原始的なウサギと言われていて、耳や足、尾が短いよ。爪は丈夫で穴掘りが得意なんだ。



1 ムシロ瀬

屋久島から南にある南西諸島には珍しい花崗岩の大きな岩が続く海岸線。歩道があるので、岩々の間を歩くことができる。



冬には豪快なしぶきが上がるんだよ！



あまぎだけ
2 天城岳

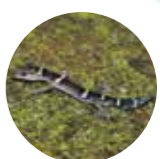
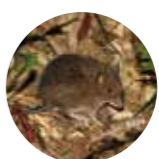
標高533m、奄美群島で湯湾岳、井之川岳に次いで3番目に高い。アマミノクロウサギやトクシマトゲネズミなど希少な生き物が生息している。天城岳と三方通岳(標高497m)の中腹を走る林道山くびり線は、徳之島町林道管理条例に基づく通行規制を実施している。林道山くびり線の自然を楽しみたい方は、奄美群島認定エコツアーガイド(有料)の同行が必要。



3 アマミノクロウサギ観察小屋

アマミノクロウサギを夜間撮影しており、その映像を見ることができる。事前予約が必要となるため、天城町役場(0997-85-3111)へお問合せを。

トクシマトゲネズミとオビトカゲモドキは徳之島にしかないんだよ。トクシマトゲネズミはトゲ状の毛が生えていて、オビトカゲモドキは桃色の帯模様があるよ。



トクシマトゲネズミ オビトカゲモドキ

希少な生き物との共生 ～アマミノクロウサギと農業～



徳之島におけるアマミノクロウサギの生息数は200頭前後とされてきましたが、長年の保護活動により増えてきました。しかし、アマミノクロウサギによるタンカン(さくせつち)の木などの農作物をかじる食害も発生しています。

そのため、「とくのしま共生プロジェクト」として、タンカンの木を食べないように柵を設置したり、タンカン農家とアマミノクロウサギが共生する地域づくりを紹介する絵本を作ったりするなどの取組が行われています。



プロジェクトのロゴマーク



※絵本は販売されていません。

絵本の表紙